



田町保育園だより

2025年8月 津山市田町29
ホームページ版 TEL 22-5553

一年主題

「ともに」

一年聖句

「わたしはあなたと共にいる。」

(イザヤ書43章5節)

“びくびく”と“わくわく”

私たちが人生に抱く問いは、大きく二つの思いから生まれてきます。ひとつは、“びくびく”。もうひとつは、“わくわく”です。

“びくびく”とは、不安や焦りです。「うまくいかなかったら、どうしよう」とか、「なんで、こんな苦しい思いをしなきゃいけないんだ」とか。

“わくわく”とは、期待や希望です。「これが、うまくいったら、素晴らしいことが起こるかもしれない」とか、「あっちに行ったら、楽しいことがあるかもしれない」とか。

ぜひ、子どもたちには、“びくびく”ではなく、“わくわく”で、何事にもチャレンジしてほしいと思います。

少し、教育寄りの話をしますと、物事を教える場合には“びくびく”の方が簡単です。たとえば、「こんな算数の問題もできないと、今後の人生、たいへんなことになるぞ」と不安をあおった方が、即効性もあります。しかし、長い目で見た場合、決して、うまくいきません。

“わくわく”は、手間がかかります。「ひとりで

＜8月のテーマ＞

ゆったりと（0歳児）

- ・ 家族や保育者とゆったりと過ごし、楽しいことを見つけていく。

ゆったりと（1・2歳児）

- ・ 家族や保育者、友だちとゆったりと過ごし、心が満たされる。

祈りの中で（3歳児）

- ・ いつもとはちがう、ゆったりとした環境の中で、異年齢の関わりや好きな遊びを通して、思いが広がる。

祈り合う（4・5歳児）

- ・ 一日の中に、「動」の時間と「静」の時間を持ち、躍動することも、またゆったりと落ち着いて過ごすことも大切にする。

＜お誕生児＞ お誕生日、おめでとうございます！

すみれ 1名

さくら 1名



算数が解けたら、めっちゃ楽しい」と感じてくれるようになるまで、時間も、大人の忍耐力も必要です。しかし、こちらの方が、成長につながっていきます。

“びくびく”と“わくわく”。どちらも大切です。

子どもたちには、『人生は、“びくびく”だけじゃない。“わくわく”もあるんだ』と知ってほしいと思います。そして、できることなら、“びくびく”を“わくわく”で、乗り越えていってほしい。「今の苦しい思いは、この先、素晴らしいことが起こるための準備期間なんだ」と受け止めてほしいのです。

そう伝えていくのも、きっと、大人のやるべきことだと思うのです。

(牧師・副園長)

8月の行事予定

6日(水) 避難訓練

11日(月・祝) 休園日

13日(水)

14日(木)

15日(金)

夏期保育（希望保育）

(※ 13日～15日は、おべんとうの日です。)

18日(月) 発育測定

20日(水) お誕生会

21日(木) お買い物ごっこ

23日(土) 資源回収



＜お知らせ＞

◎ 夏期保育（希望保育）

8月13日(水)・14日(木)・15日(金)は、お仕事などの都合で、保育を希望される方のみの夏期保育(午前8:00～午後5:00)とさせていただきます。この期間、給食はお休みしますので、お弁当と水筒をご準備ください。

◎ お買い物ごっこ

8月21日(木)、「お買い物ごっこ」をします。ゆりぐみがお店屋さん、他のクラスの子どもたちがお客さんとなって、買い物に出かけます。

保護者のみなさまも、ご参加ください。

また、できましたら、「お買い物ごっこ」終了後、子どもたちと一緒にご帰宅くださいますよう、お願いいたします。

◎ 資源回収

今回の資源回収は、8月23日(土)です。午前8時～正午にお持ち寄りください。業者が、午後1時頃に回収に来ます。回収対象は、新聞・本・雑誌・衣類・アルミ缶・ダンボールです。

お持ち寄りのご協力をお願いいたします。